



本校の商業教育について

岐阜県立岐阜商業高等学校 教諭 早水 有美
(商業科・探究部部長)

創立120周年を迎えた伝統校



学校の3本柱
部活動、進路達成、資格取得



文部科学省事業「目指せスペシャリスト」指定校以前

部活動が学校の中心

資格取得実績の低下



文部科学省事業「目指せスペシャリスト」(2003～2005)実施後

資格取得実績の向上

体験的・実践的な授業の不足



文部科学省事業「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール」(2014～2016)指定校

株式会社設立・実践的な授業

生徒の主体性に課題



総合的な探究の時間(ビジネス探究Ⅰ・Ⅱ)の実践(2022～)

生徒が主体的に行動

学校全体の取組・外部連携

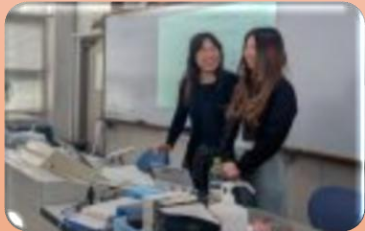
県岐商 = ビジネス探究型進学校！ 新たな3本柱



日商簿記検定



探究(ビジネス探究Ⅰ・Ⅱ)



英 語

4つの学科

流通ビジネス科



ビジネス情報科



会計科



グローバル ビジネス科



共通 日商簿記検定2級 ・ 探究(ビジネス探究Ⅰ・Ⅱ) ・ 英語

マーケティング
観光ビジネス
商品と流通



リテールマーケ
ティング

プログラミング
ネットワーク活用
ネットワーク管理



応用情報
基本情報

財務会計Ⅰ
財務会計Ⅱ
管理会計



日商簿記1級
税理士・会計士

グローバル経済
論理表現Ⅲ(英語)



英検 1級
英検準1級

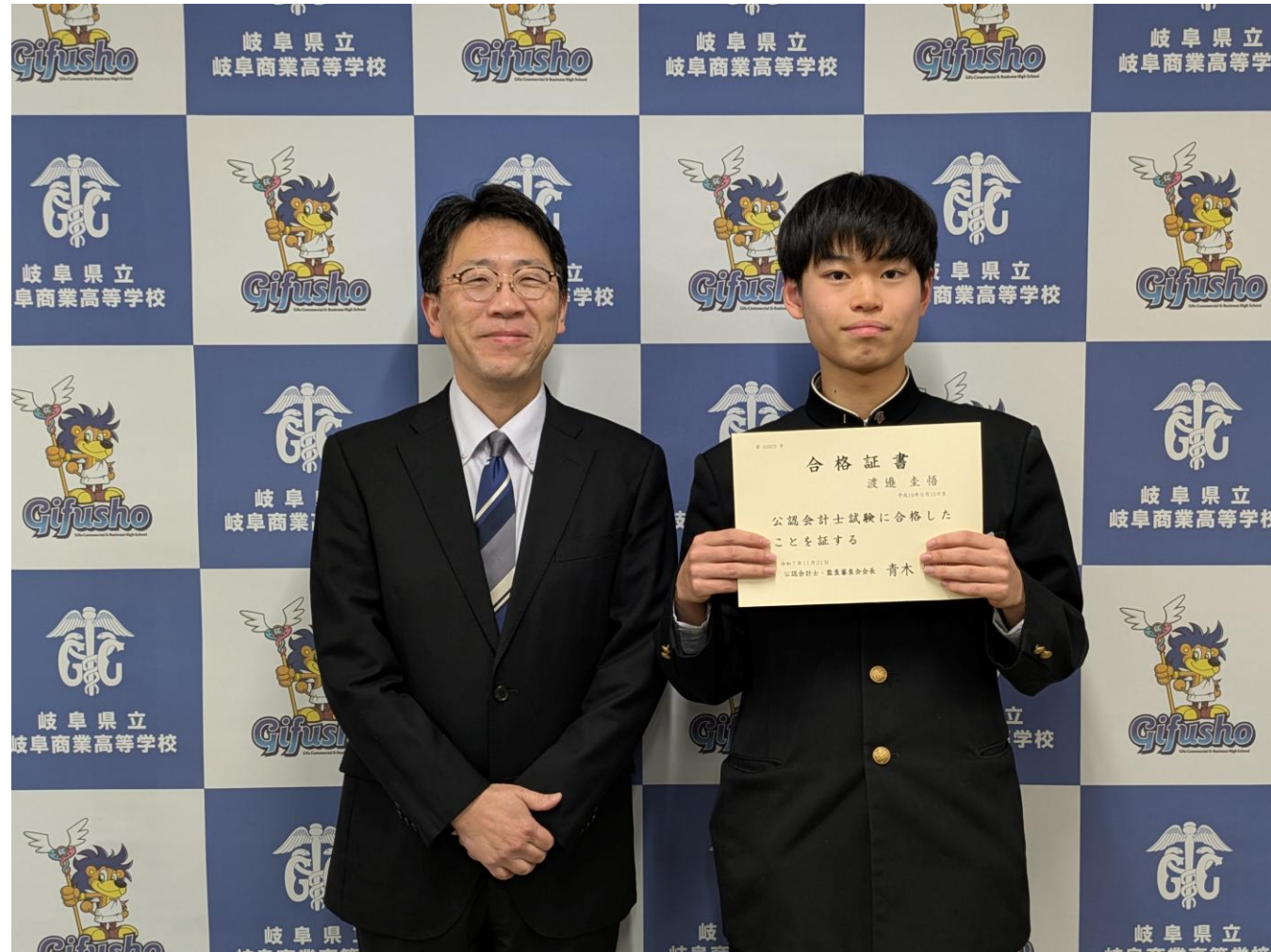
検定資格の取得状況 (令和6年度)

- 「高度資格」とは、大学卒業程度の水準を有する資格を指す
- 各学科の特色に応じて、生徒は「高度資格」の取得を目指す



資格名		合格者数
経済産業省	データベーススペシャリスト試験	1
	情報セキュリティマネジメント試験	1
	応用情報技術者試験	5
	基本情報技術者試験	18
	ITパスポート試験	5
税理士試験	簿記論	11
	財務諸表論	7
日商	簿記検定1級	8
	簿記検定2級	169
	簿記検定3級	398
	リテールマーケティング2級	61
実用英語	準1級	2
	2級	30
	準2級	97

公認会計士 論文式試験 合格！



公認会計士試験・税理士試験 合格者数

公認会計士試験

年度	短答式	論文式
令和 7	2	1
令和 6	0	0
令和 5	1	0
令和 4	0	0
令和 3	0	0

税理士試験

年度	簿記論	財務諸表論
令和 7	7	4
令和 6	11	7
令和 5	12	8
令和 4	7	6
令和 3	11	9

個別最適な学び(個に応じた指導)



- ICTを活用して、自分のペースに合わせて学習できる
- 授業を何度も視聴することで、理解が深まる
- 教員はICTを活用した反転授業を実践できる

日本商業教育振興会※との連携による学習支援

- 副教材として「会計サポート」を利用
- 公認会計士による特別講演会の実施



※ 全国の商業高校の生徒を中心に会計分野の学習支援に取り組む団体
代表理事は公認会計士・小島一富士氏

大学との連携による学習支援

日商簿記
1級

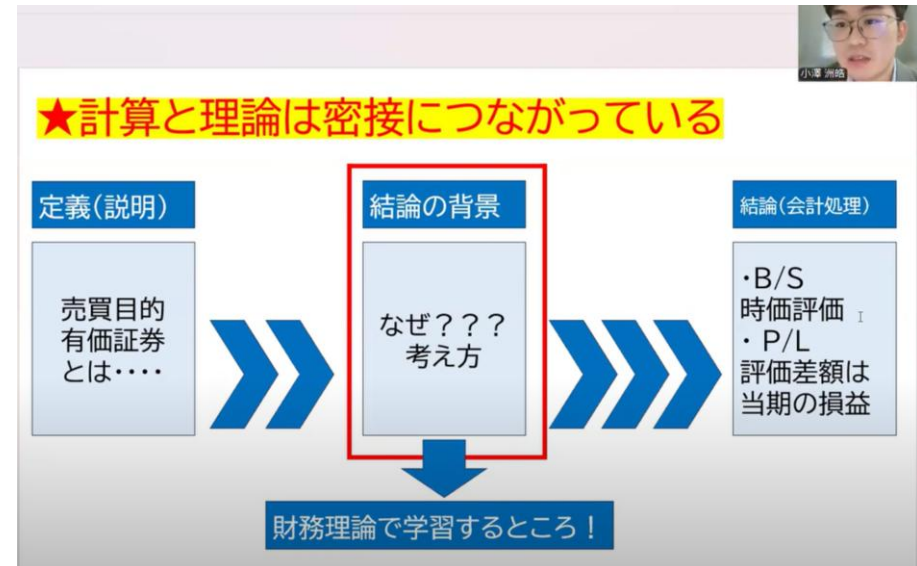


税理士
簿財



会計士
短答式

「高度資格」については
大学と連携し指導



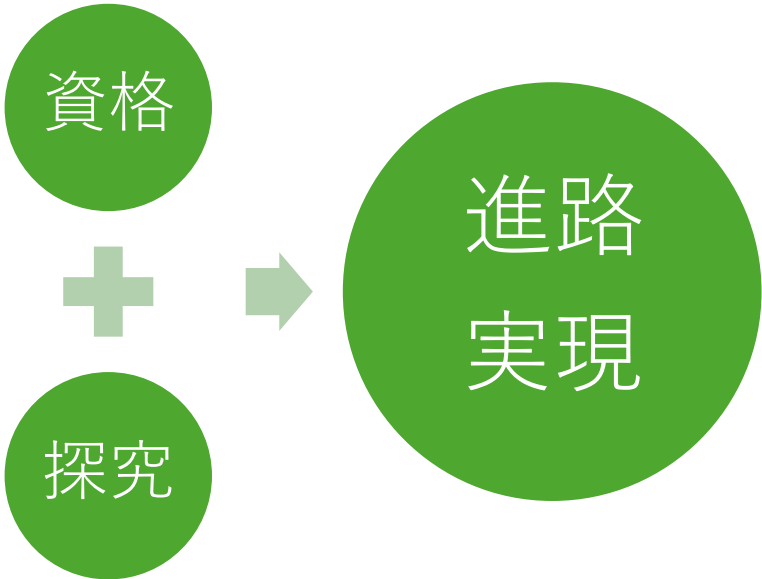
進路の実現

- 国公立大学へ20名以上が合格(3年連続)、今年度は37名が合格
- 「資格取得」や「ビジネス探究」を生かして、工学部をはじめとする幅広い分野への進路を実現

令和8年度大学入試結果(年内判明分)

国立大学	人数
富山大学	4
福井大学	1
岐阜大学	2
静岡大学	3
愛知教育大学	1
滋賀大学	6
合 計	17

公立大学	人数
会津大学	1
富山県立大学	1
都留文科大学	2
長野大学	1
長野県立大学	3
静岡文化芸術大学	1
名古屋市立大学	2
福知山公立大学	2
兵庫県立大学	1
叡啓大学	1
周南公立大学	1
高知工科大学	2
長崎県立大学	2
合 計	20



卒業生の声



会計科(旧会計システム科)卒
有限責任あずさ監査法人
東京第3統轄事業部
米国公認会計士
(イリノイ州、ワシントン州)

田中 祐太

私は、アメリカで公認会計士としてグローバル企業の会計監査をしています。ちょっとだけすごいなと思ってくれましたか?でも、私もおそらく皆さんと同じように岐阜の田舎で生まれ、自然豊かな環境でのびのびと育ちました。もちろん、中学生の頃は会計について少しも知りませんでした。そんな私が会計を学び始めたのは、県岐商に入学してからでした。

当時は会計を学べば学ぶほど視野が広がったことを思い出します。将来をろくに考えていなかった中学時代、大都市東京で働けるかと思った高校時代、そして、いつからか海外で働きたいと思った自分がいました。岐阜の田舎にいた井の中の蛙が会計を通じて大海を知り、学ぶことが楽しくなりました。皆さんがどんな未来を描いていくにしても、会計は全ての会社に必須です。そのため、会計を学ぶことで皆さんの可能性を無限に広げてくれるはずです。

皆さんが、皆さんの後輩たちにちょっとだけすごいと思われる先輩になれることを私は応援しています。



ビジネス情報科
(旧 情報処理科) 卒
タック株式会社

後藤 実玖

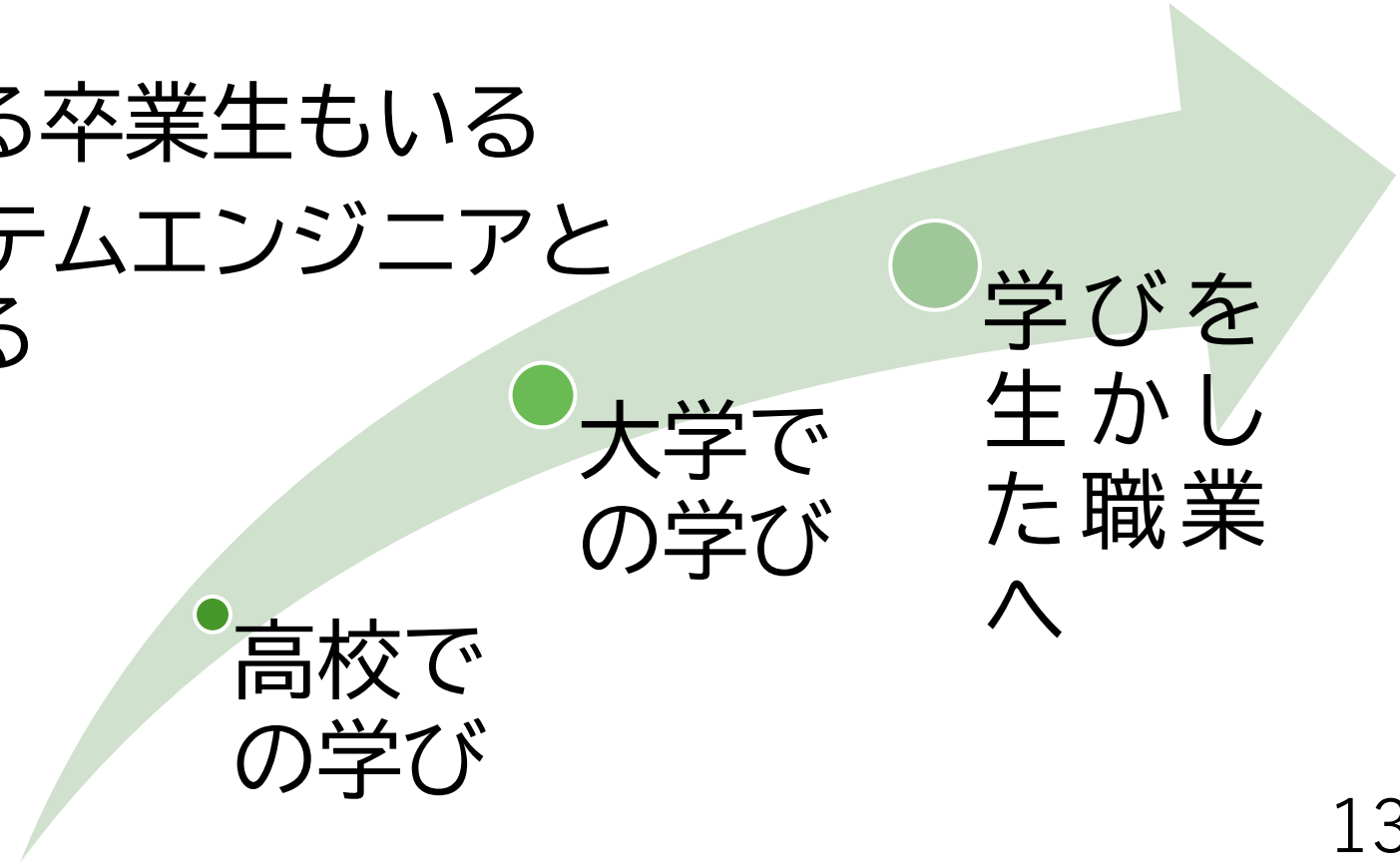
私は現在、システムエンジニアとしてシステムの開発業務に携わっています。高校在学時には、情報処理・プログラミングをはじめ簿記など多くの科目を学びました。資格取得にも力を入れており、たくさんの先生方が親身になって指導してくださり、恵まれた環境で学習できたことで多くの学びを得たと感じています。私は高校生まで将来の夢がなく漠然とした未来を想像しながら生活していましたが、県岐商に通う中で初めて将来の夢を見つけた瞬間でもありました。

そんな高校生活は私にとって人生の選択肢を広げてくれた時間であったと感じています。高校 3 年間での学び・経験は私にとって大きな財産であり、現在にも活かされていると感じています。県岐商に通う中で多くのことを学び、社会に出た時に即戦力になれる力を身に付けられたことを誇りに思っています。

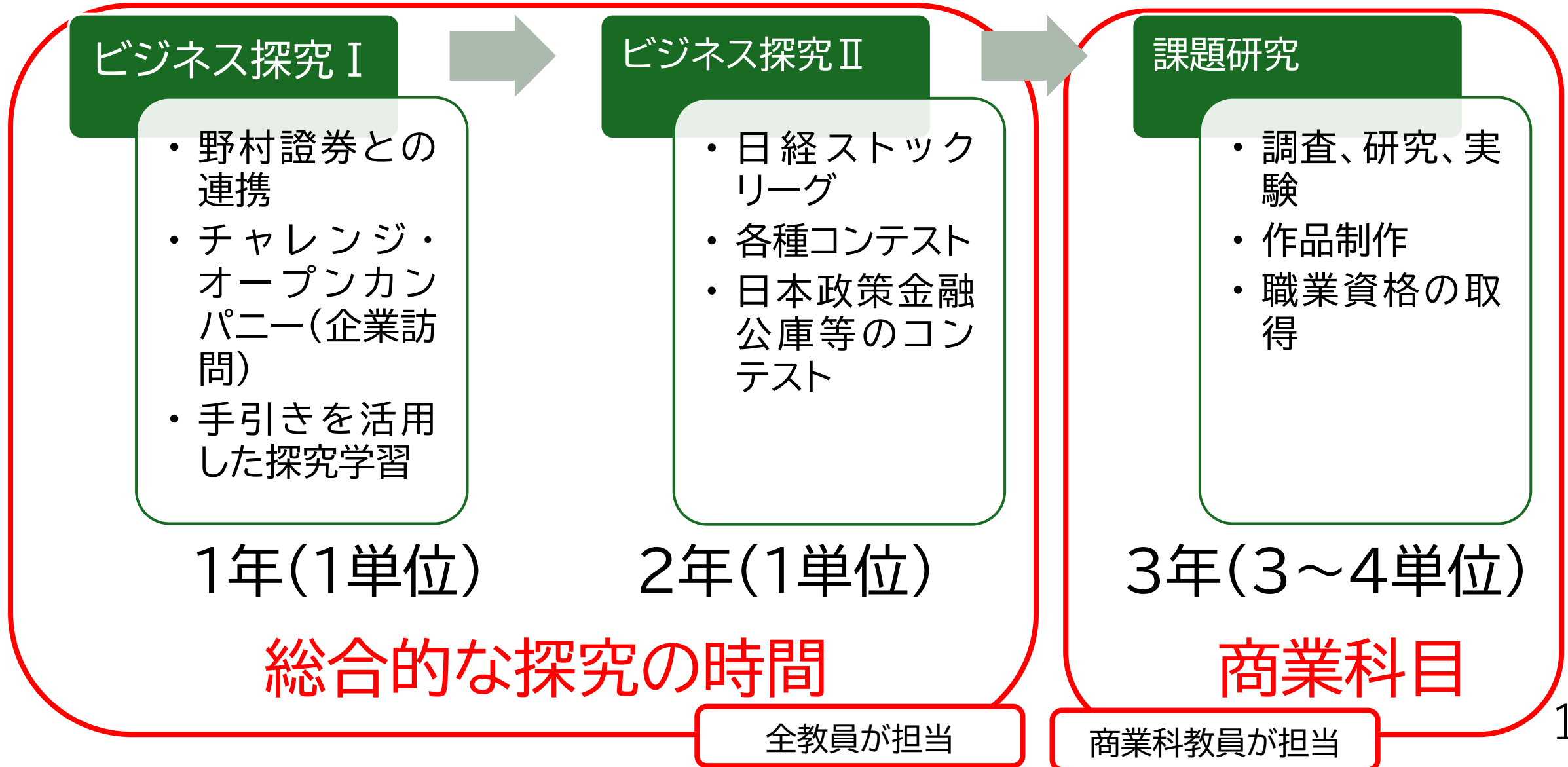
高校 3 年間で充実した、未来の自分を彩る第一歩となる時間になることを願っています。

高校時代の学びを生かした進路選択

- 国公立大学や有名私立大学への合格者数のみを競う進路指導ではない
- 本校卒業生の公認会計士は120名以上にのぼる
- 会計士として海外赴任する卒業生もいる
- 大学で学びを深め、システムエンジニアとして活躍する卒業生もいる



系統的な学習活動(ビジネス探究Ⅰ・Ⅱ・課題研究)



系統的な学習活動(ビジネス探究Ⅰ・Ⅱ・課題研究)

ビジネスの課題に対する問題意識をもとに解決策を思考し、その過程を通して自己のキャリアについて考える

経済社会が直面する問題や、ビジネスの課題に目を向ける

身近な企業・ビジネスに目を向ける

課題研究

- ・ 個人論文の作成
- ・ 作品制作
- ・ 職業資格の取得
(職業との関係、資格を取得する意義)

ビジネス探究Ⅱ

- ・ 論文作成の基礎を身に付ける
(文章での表現、引用の手法)
- ・ データの処理方法を身に付ける
(財務分析、データ分析)
- ・ グループでの協働を通じたコミュニケーション能力を身に付ける

ビジネス探究Ⅰ

- ・ 調べる・まとめる・発表する・フィールドワークなどを通して、探究の基礎を身に付ける
- ・ 業界・業種・企業の特徴や、地元企業の存在意義について理解する

課題研究のテーマ(例)

・ 節税と企業価値
適切な節税は企業価値にどう影響を与えるか
→ 税理士を目指し、職業資格である税理士試験にも挑戦、合格

共通教科との連携(例)

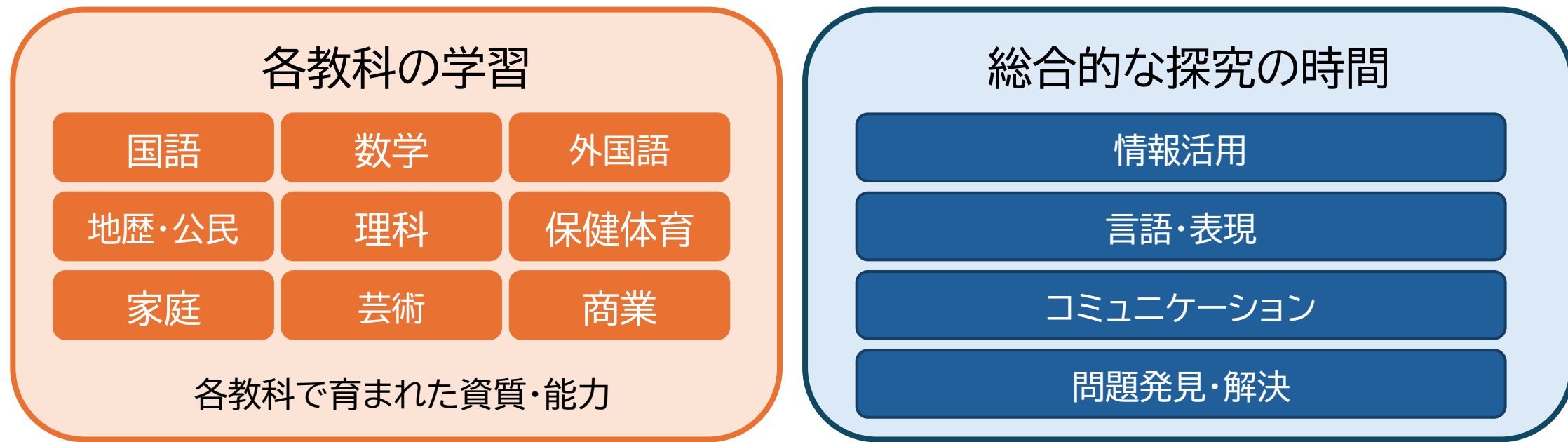
・ 数学科: データの分析
・ 家庭科: 衣食住に関する学び
※ 探究テーマに関する情報
・ 国語科: 論文の組み立て方

共通教科との連携(例)

・ 公民科: 経済社会の仕組み
・ 国語科: 文章のまとめ方

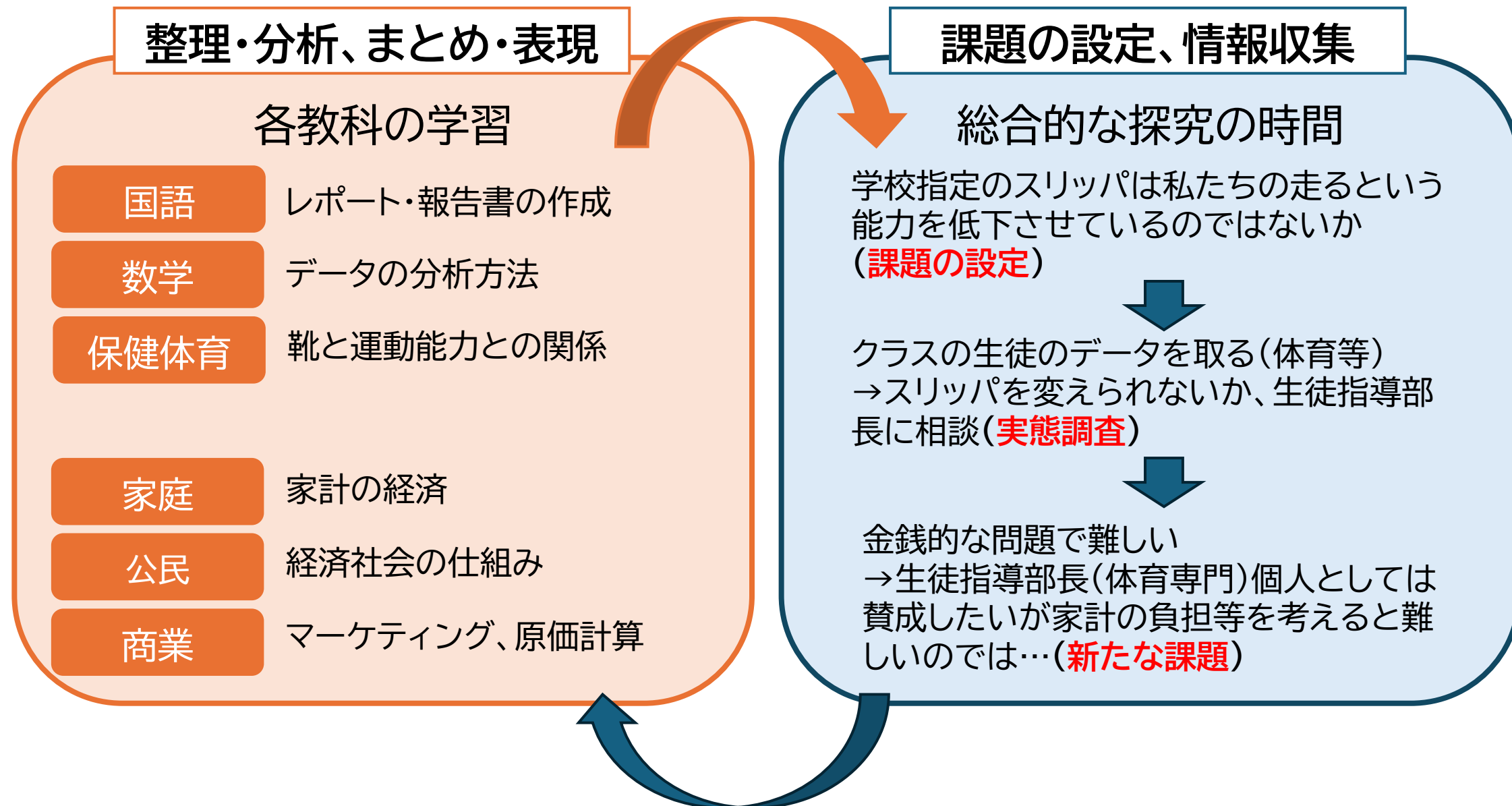
「総合的な探究の時間」の役割

各教科での学びが、
「総合的な探究の時間」の学びを
充実させる



「総合的な探究の時間」の学びが、
各教科の学習意欲を向上させる

「総合的な探究の時間」の役割



「総合的な探究の時間」の役割

総合的な探究の時間

学校指定のスリッパは私たちの走るという能力を低下させているのではないか。

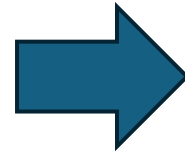
(課題の設定)



クラスの生徒のデータを取る(体育等)
→スリッパを変えられないか、生徒指導部長に相談(実態調査)



金銭的な問題で難しい
→生徒指導部長(体育専門)個人としては賛成したいが家計の負担等を考えると難しいのでは…(新たな課題)



生徒の変容とキャリア形成

- 安価で機能が充実した靴を作ることで、より早く走りたいと思う若者を支援できる
- 大学に入り、早く走ることにについて研究すると同時にビジネスについても学びたい
- 将来的にはスポーツメーカーに入社し、靴の開発をしたい！

探究部(校務分掌)の所掌業務

➤ビジネス探究Ⅰ・Ⅱ、課題研究の企画、学習支援

- ・「探究のてびき」の作成
- ・年間計画、月間計画作成
- ・学年会での情報共有支援
- ・他教科、他分掌との連携

➤企業・産業界との連携、調整

- ・野村證券、岐阜県産業人材課との調整
- ・フィールドワーク先との連絡・調整

➤イベントの企画と実施

- ・チャレンジオープンカンパニー(1年生企業訪問)の企画・運営
- ・ホームカミングディ(OBとの少人数進路交流会)の企画・運営
- ・Global Studies Programの企画・運営(R8年度より実施予定)

「探究のてびき」の内容

- 探究部（校務分掌）で作成した教科書
- 本校の生徒に必要なスキルを体系的にまとめた内容で構成



令和7年度
探究のてびき



岐阜県立岐阜商業高等学校

〒502-0931 岐阜市則武新屋敷1816番地6


TEL <058>231-6161 (代表)

FAX <058>233-3195

URL <https://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/gifu-chs/>

「探究のてびき」の内容

電話のトークスクリプト



「突然お電話失礼します、私 県立岐阜商業高等学校〇年の〇〇と申します」
「現在探究の授業で、〇〇について調査しています。〇〇担当の方はいらっしゃいますでしょうか。」

お電話替わりました、担当の〇〇です。

「私 県立岐阜商業高等学校〇年の〇〇と申します。」
「現在、探究の授業で〇〇について調べています。そこで、〇〇に詳しい御社に△△についてお聞きしたいと思い電話しました。
グループのメンバー４名で訪問してお話を伺いたいと思うのですがよろしいでしょうか」

承知しました。訪問する日にちのご希望はありますか？

〇月〇日 月曜日はいかがでしょう。

〇月〇日ですね、10時からでしたら対応できます。

雇用に関する「問い」の例

例)

日本企業の雇用慣行は従業員の成長にどのように影響するか

「雇用慣行」を絞りこむ → 終身雇用

「従業員の成長」を具体的に → 従業員の学び直し

➡ 日本企業の終身雇用制度は、従業員の学び直しにどのように影響を与えるか

日本企業の雇用慣行は従業員の成長にどのように影響するか

「雇用慣行」を絞りこむ → 年功序列型賃金

「従業員の成長」を具体的に → 女性管理職の割合

➡ 日本企業における年功序列型賃金制度は企業の女性管理職の割合にどう影響するか

野村證券との連携

岐阜支店長が来校し、生徒のプレゼンを評価



ビジネス探究Ⅱ 日経ストックリーグの取組

日経ストックリーグ

- ・中学生、高校生、大学生・専門学校生を対象にした、野村證券主催のレポートコンテスト
- ・グループごとにテーマを決定し、そのテーマに合致する投資のポートフォリオを作成する
- ・投資の成果は審査の対象ではない
- ・「なぜ」このテーマを選んだか、「なぜ」この企業を選んだか、が審査の対象

証券コード 銘柄コード	企業(銘柄)名	主要市場	購入金額(円)	構成比 (%)
94010	TBS ホールディングス	プライム	550,000 円	11.0%
94020	中部日本放送	プレミア	625,000 円	12.5%
94040	日本テレビホールディングス	プライム	625,000 円	12.5%
94050	朝日放送グループホールディングス	プライム	625,000 円	12.5%
94120	スカパーJSAT ホールディングス	プライム	625,000 円	12.5%
94140	日本 BS 放送	スタンダード	375,000 円	7.5%
46760	フジ・メディア・ホールディングス	プライム	625,000 円	12.5%
48390	WOWOW	プライム	375,000 円	7.5%
5802	住友電工工業株式会社	プライム	250,000 円	5.0%
1973	日本電気株式会社	プライム	250,000 円	5.0%
		現金資産	75,000 円	1.5%

「ラジオ」をテーマにした本校生徒が作成した投資ポートフォリオ

日経ストックリーグの取組

協働力は部活動で身につけられるという声もあるが、授業内で身に付けさせたい

学校の課題と強みの確認

(課題)言語能力・協働力を高めたい

(強み)全学科で会計のスキルが身についている

何を目標とするか

グループで協働し論文作成

全学科共通する会計の知識を活用

目標と合致するコンテストへの参加

4学科を超えたグループ編成

財務分析を行い、株式についての理解を深める

日経ストックリーグの効果

- 共通教科の教員が商業科の教員と一緒に学習指導にあたる
- 各教科においても、それぞれの特性を生かした学習指導を行う
例)数学科:株価と財務指標の分析を行い、その結果を他の教員にも共有
家庭科:「アスリートの食事」のテーマに、実践を含めた学習を実施
- 「こういう学び方をしたい」という要望が教員から出てくる
例)商業科:スポーツビジネスの講師と連携した取組を行いたい
(R8から実施予定)

各教科の探究的な学びを充実

フィールドワーク課題

全学年共通で、夏休みのフィールドワークが**課題**になっている

【フィールドワーク先】

- ・マルハニチロ
- ・ユニ・チャーム
- ・クボタ
- ・京福電気鉄道 等

探究の課題と関連のある企業や
団体、大学教授等にインタビュー

コミュニケーション能力の
総合的な発揮

探究学習の充実・深化
生徒のモチベーション向上

失敗することも大切な学習！

生徒にはアポの取り方は教えるが、フィールドワーク先への最初の電話からお礼状までの対応は教員が介入しない

チャレンジ・ オープンカンパニー

- 地元企業を生徒が訪問する取組を実施する
- 訪問時間は1日2時間程度を基本として、企業の都合に合わせて調整する
- 訪問先の業種はランダムに決定する
- 生徒の希望は取らないが、地理的な条件のみを考慮する



チャレンジ・オープンカンパニー ポスター交流

訪問企業名

株式会社 石木村

企業の紹介



創業: 1950年 4月
代表: 木村 順一
業種: 総合解体事業
産業廃棄物収集運搬
処分業

2022年に(株)KamaA 100%子会社を設立。
(建設業)

基本理念

We love Nature & Future
～ 自然に優しい未来を築きたい ～

企業が社会にどのように貢献しているか



働く人々のやりがい

大切にしていること

- ・安全第一!
- ・お客様の要望に応える
(ex) 金額・日程
- ・お客様の身になって考える

早川さん



「木村で良かった」の

言葉とお客様の笑顔

がやりがい

ありがとう!



訪問企業名

長谷虎紡績株式会社

企業の紹介



創業: 1887年 6月1日
設立: 1947年 1月8日
代表: 長谷 享治さん
従業員: グループ全体 207名

人の幸せのためのものづくり
地域との共存・共栄

事業内容

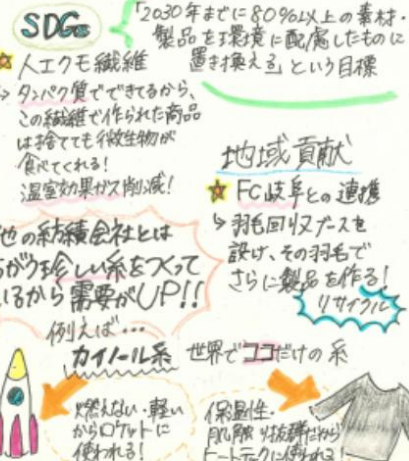
- ・ダウンジャケット
- ・ヒートテック
- ・タオル・モップ
- ・ロケット など

インテリア事業

- ・カーペット
- ・人工芝 など



企業が社会にどのように貢献しているか



働く人々のやりがい

大事にしていること

- ・道徳心と信頼
- ・働きやすい環境・生き生きとした職場

目標の生産量を仲間と協力して達成すること
長谷虎の製品を買ってくれた人が笑顔になること。



工場長



総務部の方

学生の方などに長谷虎を紹介して、その人たちが新入社員として来てくれたときにやりがいを感じる。

訪問の感想

＜企業さんからの説明をうけて＞

人エコ繊維や羽毛回収などSDGsへの取り組みを多く行われていたり、人が使いやすいように他の企業では作っていないような糸を作っていたりしていたのが印象的でした。

人のため・社会のために役に立つ繊維を製造していて非常に素敵だと感じました。

何より、働いている人の雰囲気や長谷虎の鬼面を堂々と語る姿がかっこよく私たちが自信をもって働ける仕事につきたいと思いました。

この日は貴重なお時間をいただき説明してくいただき、本当にありがとうございました!!



ホームカミングディ

40歳前半までのOBを招き、複数の卒業生からキャリアに関する話を聞く機会を設けており、昨年度は32名が来校した



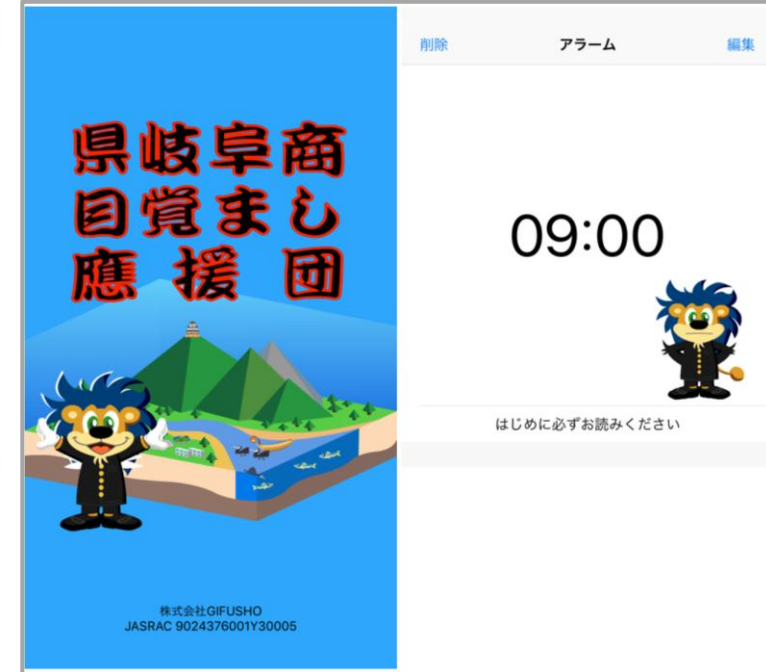
株式会社GIFUSHOの創設

文部科学省事業「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)」指定校(平成26～28年度)の取組

- 「株式会社GIFUSHO」の起ち上げ、科目「課題研究」及び科目「総合実践」を中心に授業内で企業活動を行う
- 商品開発を行い、ネットショップ(楽天)を開設・運営する
- iPhoneアプリの開発・販売に取り組む
- 決算及び納税までの一連の手続きを生徒が行う



ネット販売した
リフレッシュスプレー



開発・販売したアプリ



Creativity
創造力



Global Mind
グローバルマインド



Practical skills
主体的な実践力



県立岐阜商業高等学校
イメージキャラクター
LOB

会社設立・経営をととして実践力・総合力・起業家精神を身につけ、グローバルに活躍するビジネスリーダー育成プログラム

Be the CEO Project

机上だけでは終わらない商業教育を。

Be the CEO Projectは「生徒全員が社長」という意識のもと、学校がひとつの巨大な総合商社「株式会社LOB（仮称）」として機能し、その中で学生が自由な発想を武器にビジネスを展開できる仕組みである。産官学の連携による生きた知識を得て、実際に企業経営を実践することで、商業教育の更なる専門性の深化を図る。

株式会社 LOB（仮称）



- ◎学生が一定の資金を基に新規ビジネスを起こす“Be the CEOプロジェクト”をはじめ、複数の事業を包括した企業体
- ◎学生、教員、PTAにて運営（※会社設立は同窓会、PTAが行う）
- ◎初年度は従来通りの対面販売方式で事業を展開し、次年度以降からはネット販売へとシフト

株式会社LOB（仮称）の主な活動内容

学生が展開する
新規ビジネス



- 主な活動
- ◎会社経営
 - ◎商品開発・販売
 - ◎新規ビジネス発掘

ネット販売の展望



各種商品のネット販売は、学内の“情報処理科”にて運営予定。ソニルeビジネス高校とも密に連携し、東南アジア市場をはじめ、広く世界を見据えていく。

iPhoneアプリ
開発・販売



- 主な活動
- ◎自社アプリ開発・販売
 - ◎受託開発
 - ◎学内の受託開発

デザイン工房



- 主な活動
- ◎LOBの広報、販促
 - ◎外部からの受託
 - ◎学内の受託

現役学生の
公認会計士による
コンサルティング
サポート



ソニルeビジネス
高校（韓国）との
連携



- ◎グローバルなシーンでのビジネスに必要な知識を体系的に学習
- ◎長期休暇時を活用し、ショートステイによる共同授業
- ◎英語を中心とした外国語教育にも注力



2014年1月 / 日本での交流の様子

県内外の大学、行政機関、民間企業との連携による強力なバックアップ体制

中央大学 商学部とのビジネス教育抱括連携



行動する知性。
中央大学

ビジネス分野全般における包括的連携教育を実施予定。マーケティングや経営学、ビジネスに関する法務など、ビジネスに関する学問的知識を深めていく。

企業との協働による創造力のトレーニング



実習風景と商品化した「県岐商ドリア」

企業と協働での商品開発に参画することで、アイデアを形にする手法やスキームを経験し、市場のニーズに即したアイデアを創造する力を向上させます。

ビジネスプランコンテスト実施

岐阜県商工労働部との連携

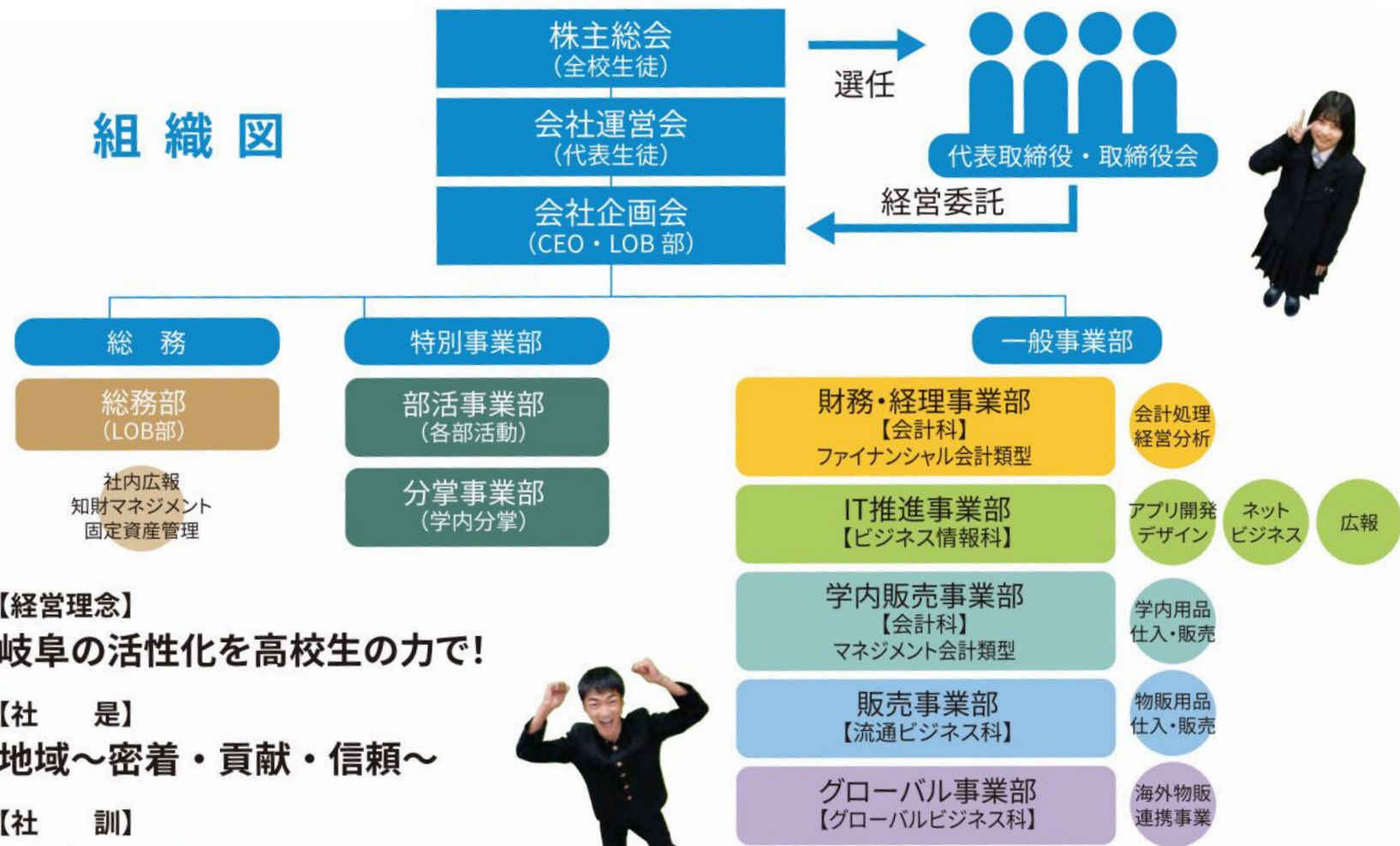
商工政策課の主催するイベントに参画をし、企業と共同で作業をし、社会貢献をしながら現場を学ぶ方法を模索。高校生によるアイデアを発表できる場を設け、スマートフォンアプリの開発を体験できる機会を創出するなど、実社会のニーズ合ったスキルを習得するための場に積極的に参画。

農・工・商が連携した 専門高校コラボレーション

農業やデザイン等の他業種の専門高校との協働プロジェクトを実施し、新しいビジネスを創造するための想像力を高める機会を創出。
県内：岐阜工業高校、岐阜農林高校
県外：長崎県立島原農業高校、佐賀県立有田工業高校

株式会社 GIFUSHOの組織体制

組織図



【経営理念】
岐阜の活性化を高校生の力で!

【社 是】
地域～密着・貢献・信頼～

【社 訓】
Be the CEO

(株) GIFUSHOは生徒全員が株主で、学生CEOを中心に生徒が運営する会社です。
株式会社の経営をととして実践的なビジネスを学習します。

生徒全員が株主

株主総会(オンライン配信)



商品販売

- 「販売実習」ではなく企業活動の一環としての「販売」として位置付け、テーマに沿って、仕入商品及び仕入先を選定する
- 会社の継続を目的とし、販売のみで完結させず、結果を踏まえた改善や振り返りを重視する
- 売上高の一部をテナント料として支払う



他の企業との連携

famima PRINT に
岐阜県立岐阜商業高等学校
ランダムステッカーが登場！

今夏大注目！
日本中を沸かせた
あの！

楽器ケースに！

メガホンに！

スマホに！

GIFUSHO応援グッズ
カスタマイズランダムセット

L判 500円 (税込)
2L判 700円 (税込)

応援部
吹奏楽部
バレー部
テニス部
水泳部
LOB部

校訓、学校名
2種類

全 12 種類
部活動は全6種類

マスコットキャラクターのロブ君、校訓の文字、校章がセット
第一弾の発売は10月24日(金)AM.10:00～
お求めは、ファミリーマート店内マルチコピー機『ファミマプリント』で！
※一部店舗を除く

ファミリーマートと連携



地元のラジオ番組に出演
(定期的)

これから生徒の可能性を
最大限伸ばせる学校に

Challenge to Change

ご清聴ありがとうございました